

Buffaloルーター 手動設定の一例

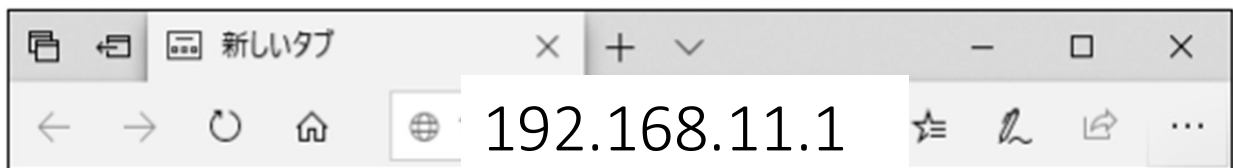
WSR-5400AX6S事例（要綱）

自動設定、接続機能が、動作不安定の要因と
なってしまう場合等

ルーターの電源を切り
後部スライドスイッチを
MANUAL ROUTER に変更します。
接続を確認して 電源を入れます。



有線LANケーブルにて接続した
PCにて WebブラウザURLに
192.168.11.1 を入力します。



Buffalo ログインが表示されましたら、下記のように
ユーザー名
パスワード
を入力してログインします。

セットアップカード

Wi-Fi 接続用
SSID (5GHz): Buffalo・A・XXXX
SSID (2.4GHz): Buffalo・G・XXXX
暗号化キー: XXXXXXXXXXXXXXXX

本機ログイン用
ユーザー名: admin
パスワード: XXXXXXXX

お使いの端末を無線網機とつなぐときに使用します。不正アクセスなどの原因となるため、第三者の目に触れないように大切に保管してください。

ログイン画面

ユーザー名
admin

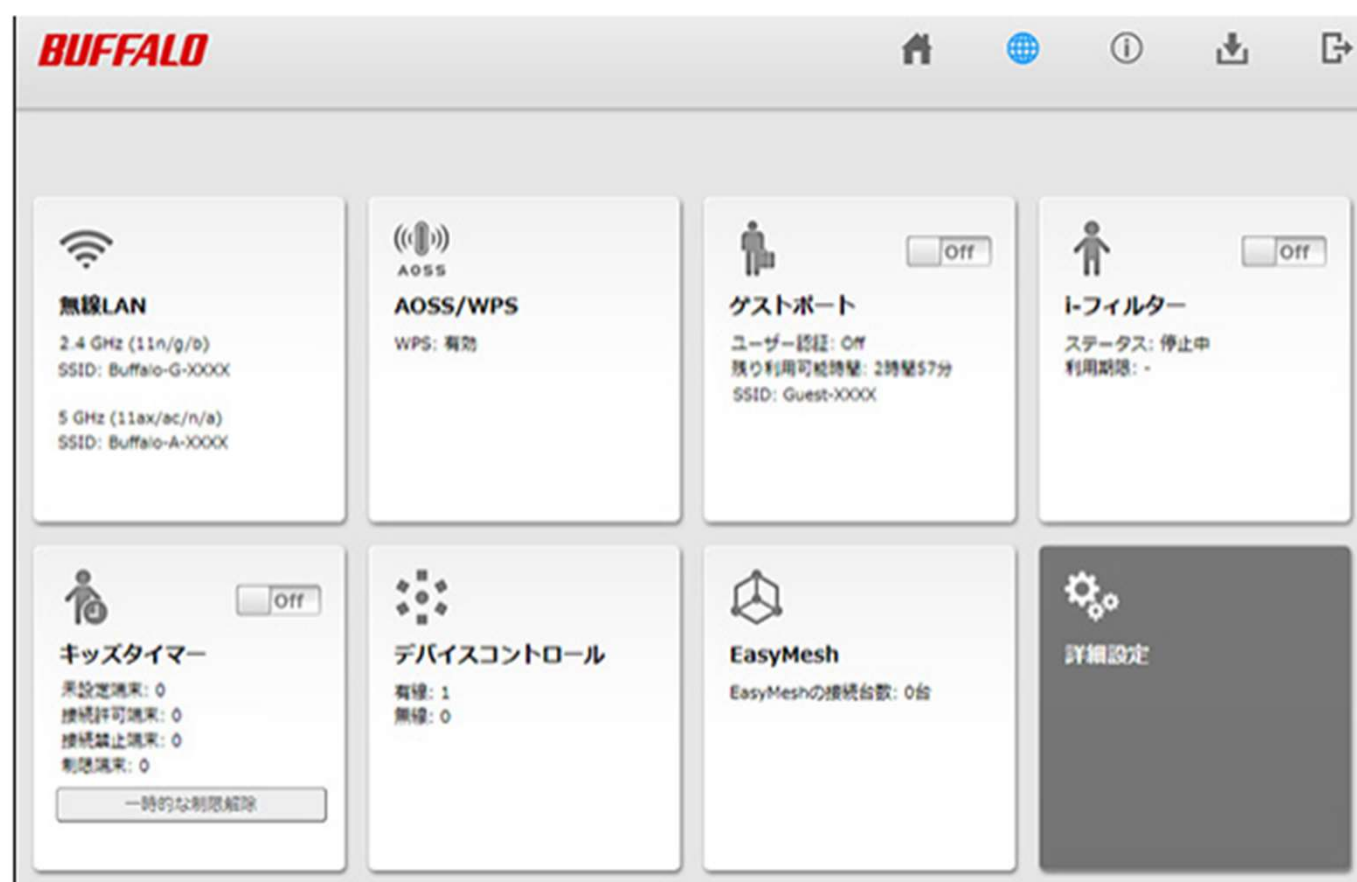
パスワード
●●●●●●●●

☐ モバイル用設定画面

ログイン

メモ: パスワードを変更した場合は、変更後のパスワードを入力してください。

メインの設定画面が表示されます。
詳細設定を選択します。



左側 Internet の文字を押します。
(下記は参考です)

詳細設定画面(一例)

BUFFALO

Home, Global, Info, Download, Share icons

◀◀ Help

Internet (circled in red)

LAN

LAN

DHCPリース

経路情報

無線設定

セキュリティ

アプリケーション

管理

ステータス

LAN側IPアドレス	IPアドレス	192.168.11.1
	サブネットマスク	255.255.255.0
DHCPサーバー機能	☒ 使用する	
割り当てIPアドレス	192.168.11.2	から 64 台
	除外アドレス	

DHCPサーバー設定 [拡張設定]

[拡張設定] ☐ 表示する

メモ: 設定画面の操作が5分間ない場合、設定画面から自動的にログアウトします。

はじめに、① インターネット回線の変更時に自動で切り替える の
☒ をはずします。

② DHCPサーバーからIPアドレスの自動取得 に変更し、
画面右下にスクロールして 設定 ボタン を押します。

このチェックを外します

Internet側ポートの設定を行う画面です。

Internet > Internet(ルーターモード時のみ)

IPアドレス取得方法	☐ インターネット@スタートを行う
	☒ インターネット回線の変更時に自動で切り替える
	☐ DHCPサーバーからIPアドレスを自動取得
	☐ PPPoEクライアント機能を使用する
	☐ transixを使用する
	☐ v6プラスを使用する
	☐ IPv6オプションを使用する
	☐ OCNバーチャルコネクトを使用する
	☐ クロスパスを使用する
	☐ その他のDS-Liteを使用する
ゲートアドレス	
☐ 手動設定	
IPアドレス	
サブネットマスク 255.255.255.0 ▼	

※PPPoE接続先の設定はInternet設定 - PPPoE設定で行ってください。

[拡張設定]

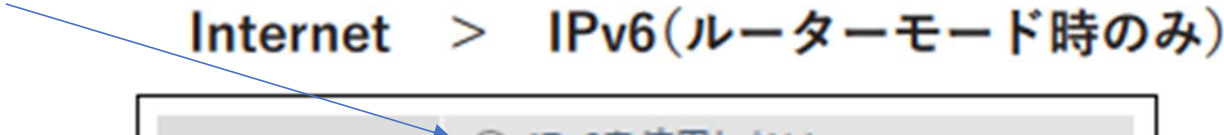
デフォルトゲートウェイ	
DNS(ネーム)サーバーアドレス	プライマリー: セカンダリー:
Internet側MACアドレス	☒ デフォルトのMACアドレスを使用 (XX:XX:XX:XX:XX:XX) ☐ 手動設定
Internet側MTU値	1500 バイト

Internet >

IPv6を使用しない に変更
に変更し、画面右下の設定ボ
タンを押します。

IPv6の接続設定画面です。

Internet > IPv6(ルーターモード時のみ)



IPv6接続方法	☐ IPv6を使用しない ☒ インターネット@スタートを行う ☐ IPv6ブリッジを許可する ☐ NTTフレッツ光ネクストを使用する ☐ IPv6ネイティブを使用する ☐ NDプロキシを使用する ☐ IPv6ブリッジを使用する
----------	--

完了したら、ログアウトを行い PCの再起動を行います。

ルーター正面のランプが4つ点灯していれば、正常接続状態です。